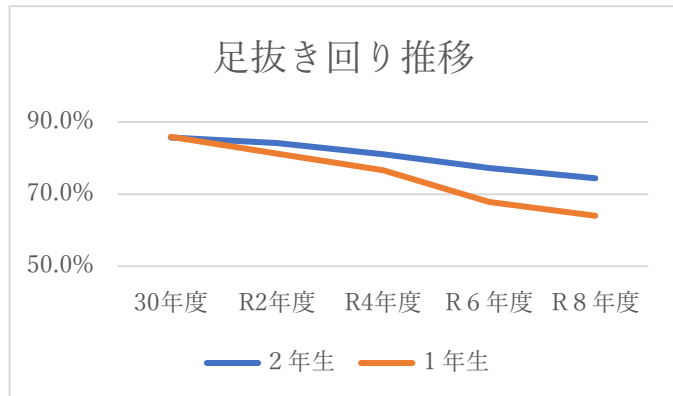


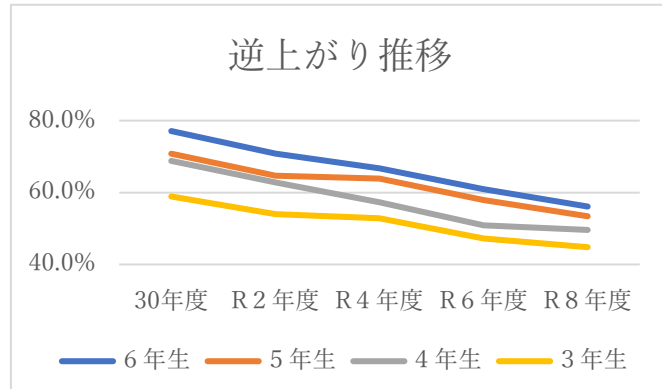


子供たちが「分かる、できる」を実感するために

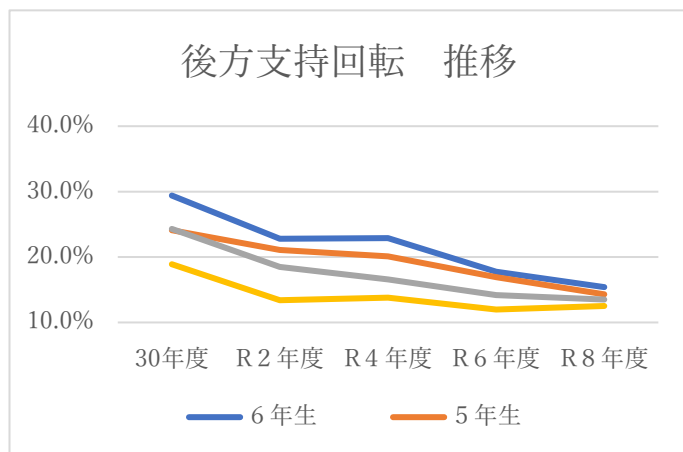
【足抜き回り 平成30年度からの記録の推移】



【逆上がり 平成30年度からの記録の推移】



【後方支持回転 平成30年度からの記録の推移】



【考察】

平成30年度の記録から比べて、足抜き回り・逆上がり・後方支持回転の3種目とも、記録が右肩下がりになっています。特に逆上がりでは、**15%～20%記録が下がっています。**

そのような中でも、達成率が高い学校は授業の中で定期的に鉄棒運動の時間を確保していたり、補助具を活用していたりしました。

また、「体育経営ハンドブック 器械運動系のリスクマネジメント」の中に、鉄棒運動の内容も掲載されています。合わせて御一読ください。

磐周の教職員一同、子どもたちの鉄棒技能向上のために協力していきましょう！！

◎鉄棒技能向上のための各校の取り組み

鉄棒調査で高記録を出した学校の取り組みを紹介します。ぜひ参考にしてください。

3年生・逆上がりの達成率 **84.6%**

袋井市立三川小学校

5月頃から体育授業の初め10分くらいを鉄棒練習の時間にしました。

- ・授業中に鉄棒運動の動画を見せたことで、昼休みも練習したいと話す子や、手に豆ができるくらい練習した子がいた。
- ・逆上がりができない子を下記のAとBに分けた。(下のイラストを参照)

A: 腕が伸びて回転動作に入れない子

→斜懸垂やだんごむし、担任が足を持って回転まで補助する間、腕を曲げた状態を保持するなどの練習をした。

B: 回転動作に入れるが、回転が足りない子

→逆上がりの補助板を使った。補助板に数字が書いてあり「7番を蹴って成功したから8番を蹴ってごらん」と声を掛けた。

Aの子のイメージ



Bの子のイメージ

6年生・後方支持回転の達成率 **27.1%**

磐田市立磐田南小学校

- ・後方支持回転ができていない子にお手本になってもらい、できていない子のサポートをしてもらった。
- ・昼休みに逆上がりの補助ベルト(くるりんベルト)を使用可にした。

逆上がり補助板



くるりんベルト